

神話伝説の山里

# 「高千穂郷」通信

平成22年5月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.89

## 第9回宮崎県障がい者スポーツ大会



5月9日、宮崎県総合運動公園（宮崎市）で第9回県障がい者スポーツ大会が開催されました。

口蹄疫の影響でえびの市や児湯郡などの選手が出場を見送りましたが、約1,400名の方々が陸上やボウリング、フライングディスクなど9競技に参加し、日頃の練習の成果を発揮されました。

メイン会場となった陸上競技場では、ソフトボール投げや走り幅跳び、1,500m走などの競技が行われ、観客から盛んに声援が送られていました。

西臼杵地区からは、団長の甲斐節子さん（五ヶ瀬町）、旗手の佐藤勇喜さん（高千穂町）をはじめ、総勢62名が出場し、個人競技で13名、団体競技で1チームが金賞（第1位）を受賞しました。



その中でも、男子1,500mに出場した甲斐義人さん（高千穂町）は、7分21秒73というご自身の持つ大会新記録を更新されました。

県内各地域の人たちとの交流が深まる有意義な一日となりました。

← ソフトボール投げでは、高千穂町の選手が表彰台を独占する場面がありました！！



## 新茶を知事に贈呈!!



知事を囲んで記念撮影（一番右が飯干敏光会長）

4月30日、県内の茶流通業者や生産者など10団体でつくる「みやざき茶推進会議」主催で、東国原知事に新茶の贈呈が行われました。

管内からは高千穂地区茶業振興会の飯干敏光会長が参加され、西臼杵地区の特産品である釜炒り茶を贈呈されました。

国内のお茶は煎茶が中心ですが、昔ながらの釜で炒る製法で作る釜入り茶は、西臼杵地区が日本一の産地であります。

近年その希少価値が注目されており、よいPRとなりました。

## 八十八夜 新茶まつりの開催

お茶の日の八十八夜にあわせ、五ヶ瀬町（5月2日）と高千穂町（5月3日）で茶生産者による釜炒り茶実演会と新茶の試飲・販売が行われ、西臼杵特産の釜炒り茶を観光客にPRしました。



五ヶ瀬町では茶業青年グループ新緑会が、特産センターごかせにて、高千穂町では高千穂町茶業振興会が中心となって岩戸神社前の商店街に

て実施しており、観光客の珍しそうに実演を見入る姿や香ばしいすっきりした風味に感嘆する声が聞かれました。



女の子も一緒に実演参加です。うまくできたかな？

## 3町商工会の第50回総会(総代会)が開催



高千穂町商工会興相会長のあいさつ



日之影町商工会高館会長のあいさつ



五ヶ瀬町商工会小笠会長のあいさつ

5月10日に五ヶ瀬町商工会第50回通常総会、5月18日に日之影町商工会第50回通常総会、5月20日に高千穂町商工会第50回通常総代会がそれぞれ開催されました。

景気回復の兆しがなかなか見えない中で、それぞれの商工会は商工業振興、地域活性化のための新規事業、事業拡大に取り組んでおり、商店街を何とか活気づけようという意気込みが感じられました。

また口蹄疫関係についても、協力できることはどんなことでも積極的に取り組もうとの発言や、ともに総力戦で頑張っていこうなど、広い視野に立った意見交換がなされました。



## 「五ヶ村西地区健康増進広場」が完成



高千穂町大字押方の五ヶ村西地区健康増進広場が完成し、5月6日に五ヶ村西地区の住民の方々、関係者など約60名の出席のもと、竣工祝賀会が盛大に執り行われました。

この広場は全面に芝生が張られ、東屋、ベンチ、テーブルが設置されており、多目的な利用が図られる施設となっています。

佐藤隆美公民館長のあいさつの中で、「グラウンドゴルフやミニバレーなどの地域活動や、他の地区との交流に活用していきたい。」とあったように、この広場が五ヶ村西地区の地域活動の拠点となり、地区の皆さんの健康増進につながるものと期待しています。

(※この広場は、里山エリア再生交付金林道整備事業を活用して整備したものです。)

## 林道「上野岳線」の全線舗装完了



この「上野岳線」の舗装工事は、高千穂町により平成18年から行われてきましたが、この度全線の舗装が完了しました。5月18日には大平地区集落センターで大平地区の住民の方々、関係者など約60名が出席して盛大に完成祝賀会が開催され、「林道舗装の完成を長い間待ち望んでました。」と喜びの声が聞かれました。

全線が舗装されたことで利便性が向上し、さらなる林道の活用が図られ、適切な森林管理や木材生産のコスト縮減などに寄与するものと考えられます。

また、この林道の終点には、高千穂町内はもとより日之影町まで、一望できる展望台があることから、観光ルートとしても大いに期待されています。

(※この舗装工事は、道整備交付金事業で実施しました。)

## 五ヶ瀬町名誉町民推戴式



4月28日、五ヶ瀬町において6人目となる故中島勝美さんの名誉町民推戴式及び偲ぶ会が行われました。

中島さんは、亡くなる本年1月まで雲海酒造株式会社の代表取締役社長を務められ、五ヶ瀬町の名を「そば焼酎雲海の

ふるさと」として全国の愛飲家に広めるとともに、五ヶ瀬町の産業、文化の発展、商工観光振興に多大な貢献をされました。

いろいろな役職をお受けくださっていた中島さんですが、個人的に筆者は観光審議会で大変お世話になった経緯もあり、いまだにご逝去が信じられない気持ちです。

心からご冥福をお祈りいたします。

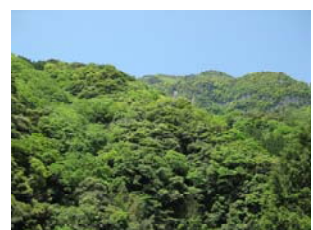
## 県北の山々の山開き

県北の美しい山々が次々に開かれました。

新緑が目眩しいこれからの時季は、山登りファンにとってたまらない季節です。

白岩山の山開きにおじゃましましたが、安全祈願の神事後、登山者は足取りも軽く、颯爽と山に入っていきました。

山の神様、どうか山男、山女みんなの安全をお見守りくださいませ。



## 取材日記「五ヶ瀬おはなしの会 つくしんぼ」



五ヶ瀬おはなしの会「つくしんぼ」(代表：植木スエ子さん)は、その10年間の活動が認められ、4月23日に読書活動優秀実践団体として文部科学大臣賞の表彰を受けられました。

毎週土曜日10時から森林交流館で図書の出し、読み聞かせを行っており、ほかに小中学校への訪問貸出し・読み聞かせ、童謡コンサートの開催などを実施されています。

先日会におじゃましてきました。森林交流館に入ると、やさしく素敵な笑顔で迎えられ、また県産材の柔らかい空間に、幸せオーラがきらきらしていました。

絵本の読み聞かせ、わらべうたを聞いている子どもたちは目を輝かせ、おかあさんたちも一緒に楽しく参加しています。

当会の現在会員は20名で、うち保育士さんが16名だそうです(OB7名含む)。

メンバーは、毎月第一金曜日の夜に定例会と言われる勉強会を行って研鑽されています。

一口に絵本の読み聞かせと言っても、かなり奥は深く、相当なエネルギーを使って絵本を選定し、毎週の読み聞かせなどのメニューも綿密な打合せを行っているとのこと。

植木代表は、子どもの成長に大きく影響する本の面白さ、奥深さに気づいてもらう手助けをしたいと思っています。今回の受賞はこれまでのがんばりへのごほうびですが、まだ早いとも思っており、これからもっと勉強し続けると、謙虚に語ってくださいました。

みなさまも、このあたたかい空間で、絵本の世界にふれてみませんか。

### 支援の輪が広がっています

口蹄疫被害に関して、県内外で温かい支援の輪が広がっています。

先日、興梶豆腐(有)様から200万円、宮崎県西臼杵地区測量設計連絡協議会様から14万円、(株)千穂の家親睦会様から2万4千円の義援金をいただきました。

このほか、管内でも多くの支援をいただいておりますことに、この場を借りて深く感謝いたします。

全く先の見えない状況ですが、各位にご尽力いただいている様々な状況に感謝しながら、力を合わせてこの茨の道乗り越えていきたいと思っております。



\*西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

#### ◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課  
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760  
URL [http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki\\_shityo/index.html](http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html)

### 【お知らせ】 「青年の主張」 西臼杵地区作文募集

平成22年度宮崎県「青年の主張」の作文を、次のとおり募集しています。

応募作文の中から「青少年の主張」県大会(8月17日宮崎市で開催予定)の出場作品1点を選出します。

皆様のご応募をお待ちしています。

- 1 対象者 15歳(中学卒業)以上30歳未満の青年
- 2 内容 社会に向けての意見、未来への希望や提案等
- 3 応募方法 400字詰め原稿用紙3枚~4枚程度(5分以内で発表できるもの)
- 4 締め切り 平成22年7月9日(金)
- 5 提出先 西臼杵支庁福祉課  
(TEL 0982(72)2193)

### 編集後記

あまりに甚大な口蹄疫被害に、言葉もありません。涙なしには報道を見られない状況であり、手塩にかけて育てあげた家畜を奪われる農家のお気持ちを理解することなど到底不可能だと思われます。

でも、みんなが協力したい、自分のできる手助けをしたいという状況は、ひしひしと伝わってきて、胸が熱くなります。農家のお気持ちに少しでも寄り添いたいというみんなの想いは届くといいなと思います。がんばれ宮崎、がまだせ宮崎。(桃)